

アスベスト調査分析

事前調査・アスベスト定性分析

当社ではアスベストに関する事前調査・分析を行なっています。

FUKUDA

Hydrologic Center

株式会社 福田水文センター

■ 建築物・工作物の解体工事、リフォーム・修繕などの改修工事に対する石綿対策の規制が強化されています。

※令和2年7月1日、27日公布・告示

▶ 建築物の解体・改修・リフォームなどの工事対象となる全ての材料について、石綿（アスベスト）含有の有無を設計図書等の文書と目視で調査するとともに、その調査結果の記録を3年間保存することが義務づけられます。（令和3年（2021年）4月～）

▶ 石綿が含まれている仕上塗材をディスクグラインダー等を用いて除去する工事は、作業場の隔離が必要となります。（令和3年（2021年）4月～）

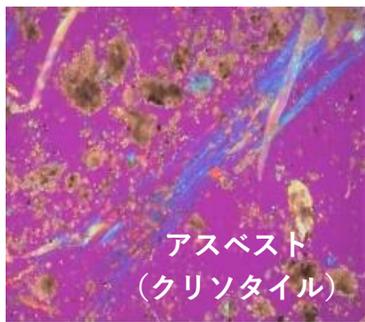
▶ 一定規模以上の建築物や特定の工作物の解体・改修工事は、事前調査の結果等を電子システムで届け出ることが義務づけられます。（令和4年（2022年）4月～）

▶ 石綿（アスベスト）が含まれているけい酸カルシウム板第1種を切断、破碎等する工事は、作業場の隔離が義務づけられます。（令和2年（2020年）10月～）

▶ 石綿（アスベスト）が含まれている成形板等の除去工事は、切断、破碎等によらない方法で行うことが原則義務となります。（令和2年（2020年）10月～）

■ アスベスト含有建材が不明な場合には、分析が必要。

▶ **設計図等からアスベスト含有が不明の場合には、分析により確認しなければなりません。**



偏光顕微鏡▶

▶ 分析方法 JIS A1481-1 偏光顕微鏡による定性分析

- ・旧JIS法と比べ、**納期が短い**
- ・旧JIS法と比べ、**分析費が安い**
- ・国際的に採用されているISO2262-1に基づいた方法
- ・全ての建材、天然鉱石も対応可能

▶ 分析料金 **25,000円 / 1検体**

- ・10営業日程度で御報告いたします。
- ・**お急ぎの場合は、別途ご相談ください。**

▶ サンプルング

- ・飛散性の高い吹付材などのレベル1建材から、非飛散性建材までサンプルングを行います。（別途お見積り）
- ・サンプルングは、石綿作業主任者等の有資格者が対応いたします。

▶ 事前調査

- ・書面調査・目視調査を建築物石綿含有建材調査者が実施し、事前調査報告書を作成いたします。
- ・アスベスト含有が不明な場合は、現地調査時に試料を採取いたします。

お問い合わせ

株式会社 福田水文センター 環境計量部 担当:澤

TEL: 011-736-2371 FAX: 011-736-2393

札幌市北区北24条西15丁目2-5（新川通り沿い）

弊社
WEBサイトは
こちら👉

